

上越市議会議員 宮崎朋子

— ミヤザキトモコ ギカイツウシン —

議会通信

◆令和8年度予算のポイント

*主な新規事業と宮崎の質疑との関わり

◆総括質疑・宮崎の一般質問・委員会質疑

◆地域の今とこれから

*市民活動・地域活動の行方

◆議員活動奮闘記

～いざ、後半へ～



Vol.22

発行月 2026年4月

発行者/上越市議会議員 宮崎朋子

表紙の色「セレストブルー」天空の青。
さあ、新生活のスタートです！

所属

- 会派 つなぐ代表
- 厚生常任委員会
- 議会運営委員会副委員長
- 議会改革特別委員会
- 災害対策特別委員会
- 県道新井柿崎線整備促進議員連盟副会長
- 保倉川放水路整備促進議員連盟
- 日韓親善上越市議会議員連盟
- 防災士議連
- 三和区国県道整備促進期成同盟会
- 桑曽根川・錦川改修促進期成同盟会
- 飯山・牧間県道昇格並びに整備促進期成同盟会

市民のために果敢
に取り組めます！

今と未来のための
福祉政策を推進！

新しい議会運営に取
り組みます！

YouTube
B面ともこ配信中！



後援会HP
<https://miyazakitomoko.jp/>

パソコン、携帯、スマホからは是非ご覧ください。

YouTube B面ともこ



事務所

〒943-0231
新潟県上越市三和区鴨井471
携帯 090-3545-6087
✉ q8s-3n8h@joetsu.ne.jp
FAX 025-333-0424

～いざ、後半へ～

宮崎朋子 議員活動 奮闘記

みなさまに支えていただいた前半。それはまさに、大きな宿題を抱えて挑む、初めてづくしの2年間でした。
初1、新しく会派「つなぐ」を結成。（4名）
初2、厚生常任委員会に所属。国の保険制度や地域医療、環境政策を深く考えました。
初3、議会改革特別委員会の分科会リーダーとして、オンライン、ハラスメント対策、定数検討に参画。
そしていつしか背中が軽くなっていることに気がきます。
さあ、後半！更なる挑戦と希望を詰め込んで頑張ります！



活動記録 (1/1～4/10)

- 市内行事・セミナー等参加（三和振興会新春祝賀会／三和文化祭／上越南農泊の取組発表会／上越市スポーツ協会新春講演会／さんわ芸能発表会／子育て支援団体との交流会／上越歴史建築・景観フォーラム／上越市脱炭素経済ネットワークセミナー／灯火の回廊／上越市二十歳を祝う集い他）
- 市民要望の調査、立会等（道路整備・河川の伐木処理・橋梁・大雪・文化財管理・鳥獣対策・公共トイレ・ごみ処理他）
- 調査研究（農業／大雪対策／コワーキングスペースの現状／クリーン燃料／河川／橋梁／女性起業家創出／道路維持管理／冠水対策／ごみ処理環境政策／森林整備計画／森林Jクレジットの活用／ウオーターPPPの可能性／要援護世帯除雪費助成制度 他）
- 代表者会議 ● 議会運営委員会 ● 議会改革推進特別委員会 ● 議会改革分科会（議員定数について）
- 議員勉強会（上越市の教育課題と持続可能な教育戦略） ● 政策研究会
- 視察研修 ①議会運営委員会（杉並区議会・小金井市議会）市議会懲罰委員会と議会運営について ②大雪災害現場視察（大島区・安塚区） ③佐渡市議会（小木・直江津航路活性化）
- 議会通信発刊（1月） ● 会派勉強会（4回）
- 臨時議会（1月30日） ● 総括質疑（2月27日）
- 3月定例会（2月27日～3月24日） ● 一般質問（3月17日） ● 厚生常任委員会（2日間）
- 議会報告 36ヶ所 他

● 令和8年6月議会の予定
6月10日（水）～6月24日（水）
議会傍聴に是非お越しください！

地域の今とこれから

令和7年度も、三和区内と旧上越市において活動報告をさせていただきました。
誠にありがとうございました。



◆市民活動・地域活動の行方



灯火のイベント（三和区）

上越市は、昔から市民活動が盛んな土地柄。
当市のNPO・ボランティアセンターの市民活動団体の登録数は、累計で250団体。そして、市民活動や地域活動に参加している市民の割合は40.8%（R3年）。灯火の回廊も、市内7ヶ所へ広がりを見せています。
そして近年は、高校生や若者が主催のイベントも多くなりました。自分達がまず楽しむ！そこには、私たちが忘れかけていた活動の原点がありました。
一方で能登半島地震以降、市内の歴史ある建物被害の補償は様ではありません。ここも先日、応援プロジェクトが立ち上がり、新たな段階に入りました。
令和8年度、地域独自の予算事業は190件、約1億7千8百万円でスタート。今年度は、朝ドラ関連や若者企画、みんなの居場所づくりや農業振興、廃校利活用等地域交流や地域特性を活かした活動にも注目です。
地域の課題解決と活性化を目的とした地域独自の予算。市は今後、その中身の整理と方向性を示すとのこと。
私たち議員もしっかりと注視し、意見してまいります。



妙高市と上越市の高校生企画の「めしともバトル」



外堀の修復が待たれる名家（頸城区 滝本邸）

令和8年度

■一般会計予算

10,841,355,000円
(前年度比5,7%増)

■特別会計予算

国民健康保険/診療所/
介護保険/後期高齢者医療

43,710,778,000円
(前年度比0,1%減)

■事業会計予算

病院事業/ガス事業/
水道事業/下水道事業

42,376,827,000円
(前年度比12,6%減)

■補正予算

184,030,000円

■予算のポイント

- ①国の政策に基づく事業を推進（子育て支援、給食費無償化など）
- ②市長公約を前へ（公共施設のトイレの検証と改修や多世代交流プレイスの設置等）
- ③地域独自の予算制度の整理と見直し。
Meet Japan in Joetsuの推進（観光）
- ④第7次総合計画後期基本計画策定の検討

健康・福祉・子育て

- 新** ◆上越地域医療センター病院の改築に向けた基本計画の見直し等（7,869,000円）
- 新** ◆介護事業所が提供する有償ボランティアマッチングサービスの試行
- 新** ▶遠方の分娩施設等への交通費等の支援（395,000円）
- 宮** ▶感染症流行期や年末年始等に利用できるオンライン診療を開設（4,790,000円）
- 新** ▶小学校給食の無償提供（535,011,000円）など

教育・地域振興

- 宮** ▶若者を応援する仕組みの構築（414,000円）
- 新** ▶多世代交流プレイスの整備（柿崎区・板倉区）（15,836,000円）
- 新** ▶若者の人材育成や定着に向けて、ふるさと納税メニューに「大学等の応援」を追加。（4,805,000円）
- ◆リージョンプラザ上越の改修工事（532,627,000円）
- ◆うみがたりのマゼランペンギンミュージアム2階の屋内施設を整備（鳥インフルエンザ対策）（27,280,000円）など

宮

宮崎が委員会や一般質問等で取り上げた事業。また、自身の公約テーマ（新規、拡充分）

新

新規事業

防災・交通・環境

- 宮** ▶住民主体の互助輸送の支援（清里区）（18,310,000円）
- 宮** ▶森林資源を活用したJ-クレジットの創出に着手（1,573,000円）
- 宮** ▶大型野生鳥獣対策（人身被害の防止/捕獲や出没抑制に向けた体制強化等）（10,010,000円）など

産業・まちづくり

- 宮** ▶女性起業家創出の取組（2,200,000円）
- ◆若手技術者の表彰
- 新** ▶公共施設等のトイレ改修（春日山・高田駅・都市公園・市管轄の鉄道駅ほか）（104,286,000円）
- 新** ▶連続テレビ小説を活用した観光推進（4,000,000円）
- ◆スマート農業の推進（16,554,000円）（3月補正含）機械導入等の相談・支援
- ◆上越市の棚田米促進事業（ロゴマーク作成・配布。SNS開設等）（1,623,000円）など

会派を代表して総括質疑を行いました。

「総括質疑」は、新年度の予算編成について、市長の考え方を聞く大事な場面。私も会派では、4点について質疑いたしました。

- ①市のインバウンド政策
- ②ふるさと納税の返礼品開発等支援補助金制度の創設について
- ③水道事業予算について
- ④ウォーターPPP導入可能性調査業務について

上越市の水道事業予算について

Q 水道事業において、給水収益が前年度比5、2%減とした要因と、今後の安定供給に向けての取り組みは？
A 給水人口の通減や節水型機器の普及などによる給水売上の減少が見込まれる。加えて昨年の渇水に伴う節水要請の影響も踏まえて予算を組んだ。今後も効率的な事業運営と、管路更新や耐震化等に必要なる財源を確保するために、水道料金の改定に向けた準備など、安全で安定した水道水の供給と持続可能な事業経営に努めていく。

Q ウォーターPPP（官民連携）導入可能性調査業務の必要性と内容は？
A この仕組みは、民間事業者の技術力やノウハウを活用することで、施設の維持管理コストの削減や業務の効率化など、限られた職員体制の中でより効果的な事業運営を可能とする

ことを目的にしている。しかしながら導入には、当市の下水道事業の規模や特性の分析、既存の委託形態との比較検討、導入に伴う費用対効果の検証、更には民間事業者の参入可能性など、多岐にわたる検討項目があるの、まずは調査を行う。

Q スケジュールと責任の所在は？
A 当市では、下水道事業の一部で既に見込んでいるため、調査期間は1年程を運営に關する責任は市にある。当然その点も十分調査の中で検討していく。

宮崎ともこの一般質問

- ① 若年女性流出の課題と対策について。市では、その課題と要因については認識しているとのこと。これは、当市だけの課題ではないため、宮崎からは、近隣市や県との連携強化を訴えた。
- ② 大雪に対する高齢者等の支援について、要援護世帯以外の高齢者も難儀な状況であることを訴えた。市は今後、状況把握や地域の実情、声を聞きながら検討していきたいとの答弁。
- ③ 当市の森林整備についてJ-クレジットの創設への期待と、森林整備の観点からの鳥獣被害対策についての質疑。市からは、現時点では森林における被害が少なく、今後の動向に注視していくとの答弁。



宮崎の質問―厚生常任委員会―

健康福祉部

- * 要援護世帯等除雪事業の補正（約2000万円の増額）
- * 法人後見事業
- 答 市内では2施設で対応。年々相談は増えている。後見人育成にも力を入れていく。
- * 要援護世帯除雪費助成制度（約4500万円）
- 質 築年数が経っている対象者の家屋状況について
- 答 築年数の経っている家屋は、重機が入らない、アンカーが付けられないなどの事案もある。担当課と連携をとっていく。
- * 上越地域医療センター病院改築に向けた取組
- 答 今年度も今の施設の修繕も同時に行なっていく。



災害対策特別委員会にて、現地のお話を伺う。（2月/大島区）

こども・子育て部

- * 多世代交流プレイス運営事業
- 答 公共の施設を活用するが、使い方に縛りは無い。民間事業者等の参画も可能。現状復旧を原則に、内装や装飾等についても地域の声を聞いていく。

環境部

- * 生活排水対策事業（補正）
- 答 合併処理浄化槽設置に関して、7年度は72件の見込み。令和10年まで、毎年100基を目標に取り組んでいく。
- * 大型野生鳥獣の出没抑制対策（約550万円）
- 答 人身被害を未然に防ぐ方法として、光や音を使った機材を想定している。クマ撃退スプレーは、13区の総合事務所に数本、市内小中学校に2本ずつ配備している。

請願

- * 物価上昇に見合う高齢基礎年金等の引き上げを求める請願
- 2025年、国の年金制度改正による見直しや、将来の基礎年金水準低下への対応等を鑑み、高齢基礎年金の引き上げに限らず、年金制度そのものの改善が必要との理由から、熟考の上、宮崎は否決いたしました。